

# 2017年3月期 決算説明会

## 日本通運株式会社

I. 経営状況	P. 1-
II. 外部環境の変化	P. 9
III. 2018年3月期の業績予想	P. 10-
IV. 経営計画の進捗状況	P. 16-
V. 配当の状況	P. 19

2017年5月9日

# I. 経営状況

## A. 2017年3月期決算の概要

### 1) 概要（連結）

（単位：億円、％）

	2017/3期 実績 ①	2016/3期 実績 ②	増減額 (前年比) ③=①-②	増減率 (前年比) ④=③÷②x100	通期予想 (1月31日発表) ⑤	差額 ⑥=①-⑤	進捗率 ⑦=①÷⑤ x100
売上高	18,643	19,091	△448	△2.3	18,440	203	101.1
営業利益	574	547	26	4.8	570	4	100.8
経常利益	638	623	14	2.3	630	8	101.3
親会社株主に 帰属する 当期純利益	364	356	7	2.2	360	4	101.3

（億円未満切捨て）

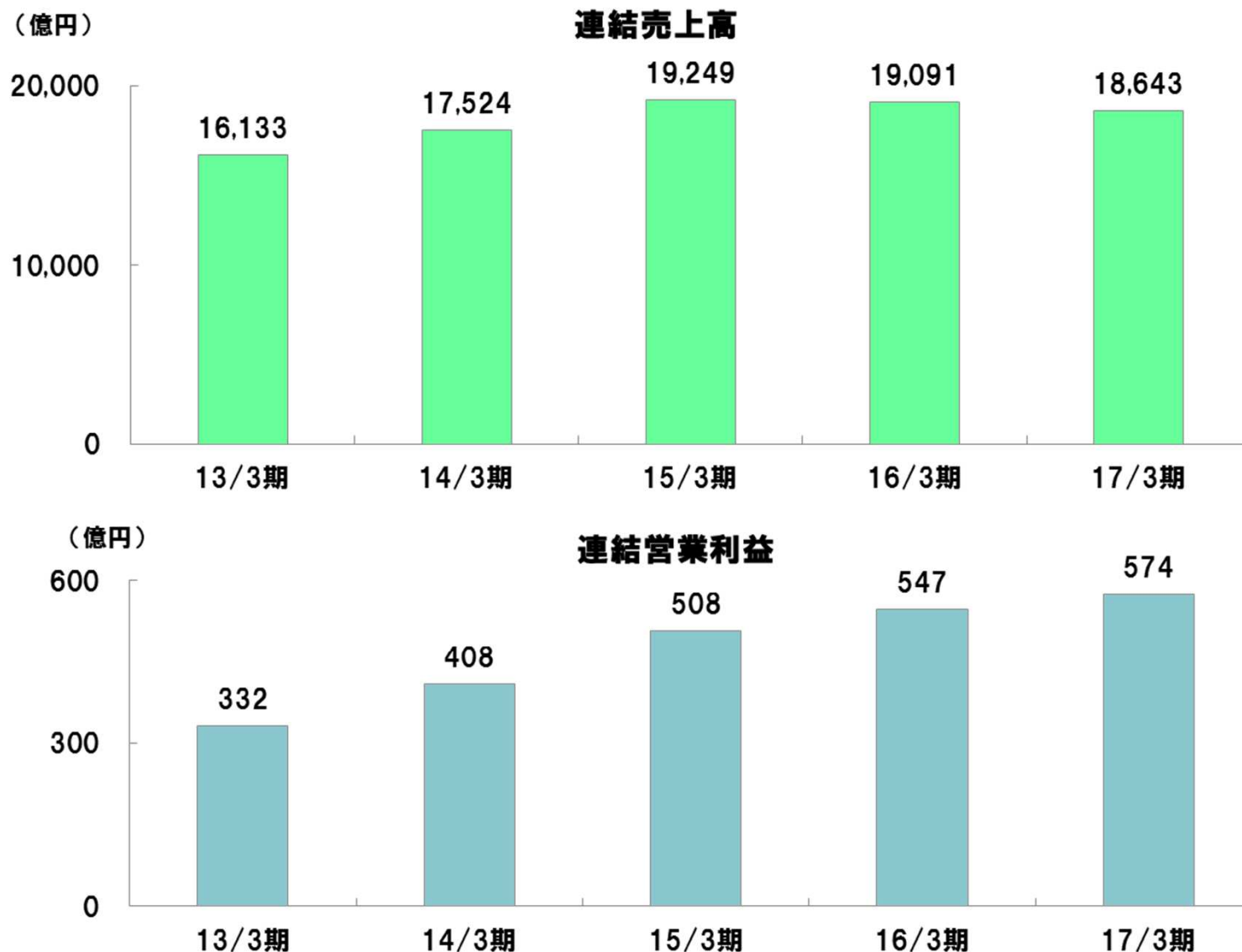
### 2) 連結経営指標

（前期実績）

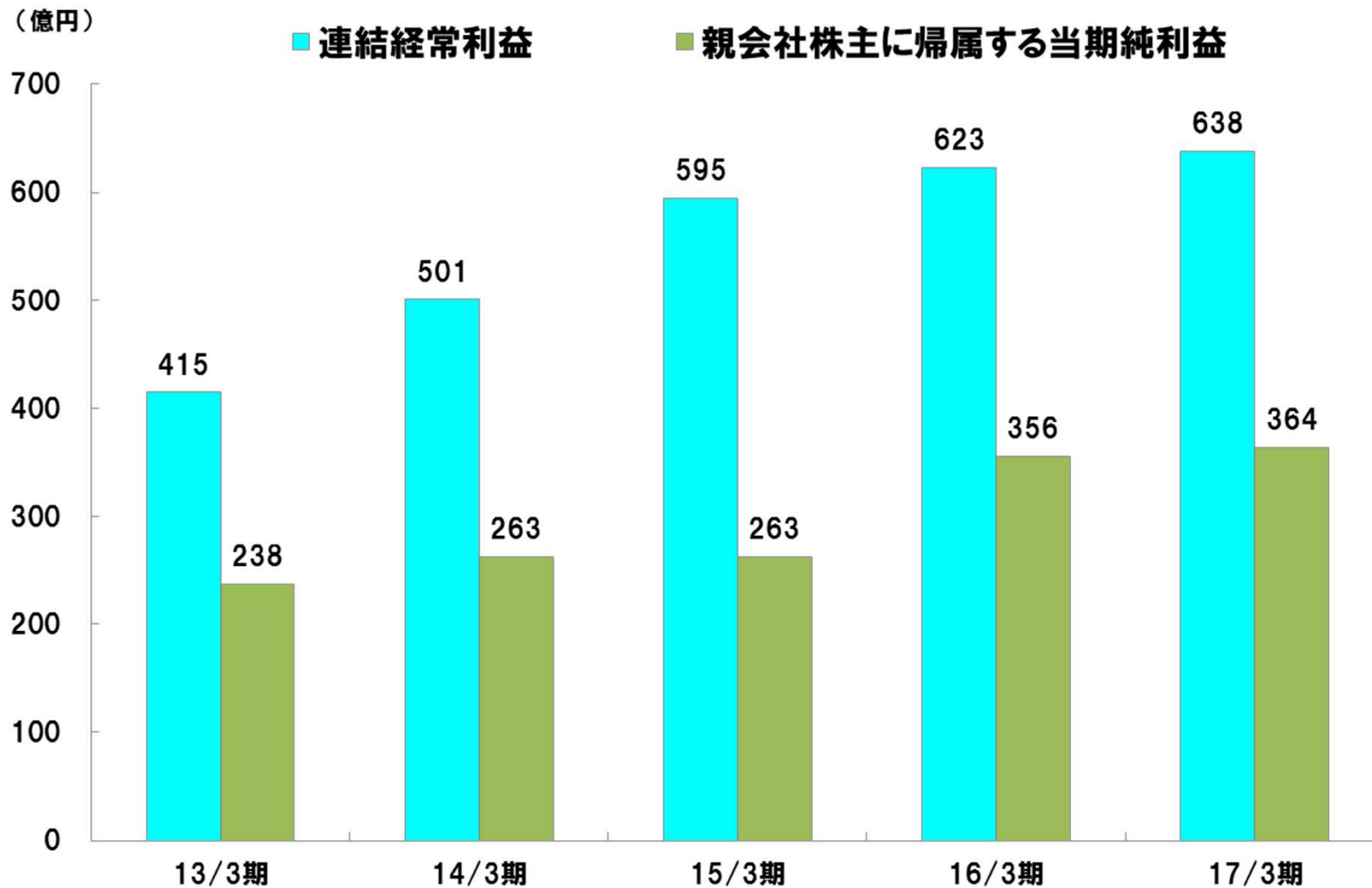
・売上高営業利益率	3.1%	(2.9%)
・売上高経常利益率	3.4%	(3.3%)
・ROE	6.9%	(6.8%)
・ROA	2.4%	(2.4%)

# I. 経営状況

## B. 直近5年間の売上高、営業利益の推移



## C. 直近5年間の経常利益と親会社株主に帰属する当期純利益の推移



# I. 経営状況

## D. 財政状態

(単位：億円、%)

	2017/3期末	2016/3期末	増減額
総資産	15,218	14,849	368
自己資本	5,363	5,222	141
自己資本比率	35.2	35.2	—

## E. キャッシュ・フローの状況

(単位：億円)

	2017/3期	2016/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	1,023	788	235
投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△709	△1,228	519
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	313	△440	754
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118	439	△557
現金及び現金同等物の期末残高	1,633	1,460	173

# I. 経営状況

## F. セグメント別状況

### 1) 日本

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	11,557	11,583	△26	△0.2	11,374	101.6	183
	セグメント利益	386	366	20	5.6	405	95.5	△18
4Q単四半期	売上高	2,917	2,915	2	0.1	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	107	113	△5	△4.8	3.7 (3.9)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空・輸出フォワーディングにおいて、アジア向けの半導体製造装置、液晶関連や電子部品の取扱いが伸長</li> <li>・M&amp;Aによりグループに加わっている連結会社が、セグメント業績に貢献</li> <li>・人件費、外注費、燃油費等の増加により、減益</li> </ul>						

### 2) 米州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	838	946	△108	△11.5	856	97.9	△17
	セグメント利益	47	50	△3	△6.2	44	108.5	3
4Q単四半期	売上高	222	232	△10	△4.3	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	12	10	1	18.8	5.4 (4.3)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地通貨ベースにおいては、増収増益</li> <li>・海運・輸入フォワーディングが、前年の設備輸送の反動で減少</li> <li>・自動車関連の米国-メキシコ間のトラック輸送、メキシコでの倉庫配送業務が堅調に推移</li> </ul>						

# I. 経営状況

## F. セグメント別状況

### 3) 欧州

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	792	845	△52	△6.3	792	100.1	0
	セグメント利益	20	15	4	30.2	19	106.9	1
4Q単四半期	売上高	217	227	△9	△4.1	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	6	5	1	26.2	3.1 (2.4)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地通貨ベースにおいては、増収増益</li> <li>・倉庫配送業務が、既存顧客の取扱い拡大とともに、新規顧客の獲得により伸長</li> <li>・航空・輸入フォワーディングが、堅調に推移</li> </ul>						

### 4) 東アジア

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	1,017	1,150	△133	△11.6	1,001	101.6	16
	セグメント利益	11	16	△5	△33.5	13	86.0	△1
4Q単四半期	売上高	310	282	27	9.9	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	2	4	△1	△35.0	1.0 (1.6)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地通貨ベースにおいても、増収減益</li> <li>・中国において、自動車関連の倉庫配送業務が堅調に推移</li> <li>・航空・輸入フォワーディング、海運・輸出入フォワーディング、トラック輸送が回復</li> <li>・航空利用費、人件費の増加により、減益</li> </ul>						

# I. 経営状況

## F. セグメント別状況

### 5) 南アジア・オセアニア

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
			17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率
通期	売上高	703	702	1	0.2	723	97.3	△19
	セグメント利益	24	15	9	58.5	22	113.0	2
4Q単四半期	売上高	189	164	25	15.3	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	6	4	1	40.4	3.3 (2.7)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地通貨ベースにおいても、増収増益</li> <li>・上期に新規連結化した子会社が、売上、利益を押し上げ</li> <li>・航空・輸出フォワーディングが増加</li> <li>・航空・船舶利用費のコントロールにより、増益</li> </ul>						

### 6) 警備輸送

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
			17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率
通期	売上高	547	538	9	1.8	543	100.9	4
	セグメント利益	9	15	△6	△38.6	10	96.5	△0
4Q単四半期	売上高	136	132	4	3.1	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	3	4	△1	△27.5	2.2 (3.2)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方金融機関からの新規業務獲得が、売上に貢献</li> <li>・人に関わる各種コストの増加により、減益</li> </ul>						



# I. 経営状況

## F. セグメント別状況

### 7) 重量品建設

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	469	513	△44	△8.6	439	107.0	30
	セグメント利益	38	36	1	5.3	33	117.7	5
4Q単四半期	売上高	117	110	7	6.4	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	11	11	△0	△1.1	10.0 (10.8)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国内においては、シャットダウン・メンテナンス業務や重電関連工事、プラント建設工事が伸長</li> <li>・前年、利益率の高い工事の受注があった反動により、減益</li> </ul>						

### 8) 物流サポート

(単位：億円、%)

		実績	前年同期対比		業績予想(1月31日発表)対比			
		17/3期	16/3期	増減額	増減率	予想	進捗率	差額
通期	売上高	4,039	4,109	△69	△1.7	3,977	101.6	62
	セグメント利益	100	81	18	22.7	83	120.7	17
4Q単四半期	売上高	1,113	998	114	11.5	4Q単四半期営業利益率(前年同期)		
	セグメント利益	45	21	24	115.1	4.1 (2.1)		
	概況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日通商事における石油類販売単価の上昇、物流機器販売での設備案件の増加、ならびに軽油引取税交付金にかかる経理処理の変更等により、増収、増益</li> </ul>						

(日通商事、日通総合研究所、日通キャピタル、日通不動産他)

## II. 外部環境の変化

### 増減要素

変動要素	連結（通期）	参考
<b>燃油費単価変動による影響</b>	<b>燃油</b> $\Delta 13.4$ 億円 （費用減） ※4Q単四半期 +7.4 億円 （費用増）	（前年同期） 軽油      : 79.87円/ℓ ( 85.26円) ガソリン : 113.79円/ℓ (120.54円) 船舶重油 : 36.10円/ℓ ( 42.52円)
<b>為替による影響</b>	<b>売上高</b> $\Delta 434.5$ 億円 <b>営業利益</b> $\Delta 12.4$ 億円 ※4Q単四半期 売上高 $\Delta 106.5$ 億円 営業利益 $\Delta 3.2$ 億円	年間平均為替レート      （前年同期） USD : 108.84円 (121.05円) EUR : 120.33円 (134.32円) HKD : 14.02円 ( 15.62円) RMB : 16.37円 ( 19.22円) 「年間平均為替レート」は、参考値。 決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。
<b>退職給付費用</b>	+18.5 億円（費用増）	マイナス金利の影響等
<b>外形標準課税</b>	+16.3 億円（費用増）	税率上昇による影響等

### Ⅲ. 2018年3月期の業績予想

#### A. 連結業績予想

(単位：億円、%)

	2018/3期予想			2017/3期実績			増減額 (増減率)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	9,450	9,850	19,300	9,092	9,550	18,643	357 (3.9)	299 (3.1)	656 (3.5)
営業利益	290	380	670	244	329	574	45 (18.6)	50 (15.2)	95 (16.7)
経常利益	310	390	700	281	356	638	28 (10.1)	33 (9.4)	61 (9.7)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	190	230	420	182	181	364	7 (3.9)	48 (26.6)	55 (15.2)

※ 2018/3月期より、当社及び一部の国内連結子会社において、資産の使用実態をより反映した原価配分を行うため、有形固定資産の減価償却方法を定率法から定額法に変更し、あわせて、一部有形固定資産の償却年数を変更。  
 ⇒ 営業利益及び経常利益が、約60億円増加見込み

### III. 2018年3月期の業績予想

#### B. セグメント別状況

##### 1) 日本

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	11,705	11,557	147	1.3	・ 航空・輸出フォワーディングが、アジア向けを中心に堅調に推移する見込み			
セグメント利益	449	386	62	16.1				
利益率	3.8	3.3						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	5,751	5,662	88	1.6	5,954	5,894	59	1.0
セグメント利益	188	164	23	14.0	261	221	39	17.7
利益率	3.3	2.9			4.4	3.8		

##### 2) 米州

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	936	838	97	11.7	・ 米国、メキシコにおいて、自動車関連のトラック輸送の取扱いが、引き続き堅調に推移する見込み			
セグメント利益	49	47	1	2.7				
利益率	5.2	5.7						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	466	419	46	11.2	470	419	50	12.1
セグメント利益	25	24	0	2.8	24	23	0	2.5
利益率	5.4	5.8			5.1	5.6		

### III. 2018年3月期の業績予想

#### B. セグメント別状況

##### 3) 欧州

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	811	792	18	2.3	・ 倉庫配送業務や航空・海運輸出入フォワーディングが堅調に推移する見込み			
セグメント利益	28	20	7	37.9				
利益率	3.5	2.6						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	401	391	9	2.5	410	401	8	2.1
セグメント利益	13	8	4	52.0	15	11	3	27.7
利益率	3.2	2.2			3.7	2.9		

##### 4) 東アジア

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	1,038	1,017	20	2.0	・ 中国における自動車関連の倉庫配送業務が、引き続き堅調に推移する見込み			
セグメント利益	29	11	17	159.5				
利益率	2.8	1.1						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	496	476	19	4.1	542	540	1	0.2
セグメント利益	10	5	4	67.4	19	5	13	265.5
利益率	2.0	1.3			3.5	1.0		

### III. 2018年3月期の業績予想

#### B. セグメント別状況

##### 5) 南アジア・オセアニア

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	856	703	152	21.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉庫配送業務が堅調に推移する見込み</li> <li>・ 航空・輸出フォワーディングの回復が見込まれる</li> </ul>			
セグメント利益	31	24	6	24.7				
利益率	3.6	3.5						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	404	341	62	18.3	452	362	89	24.8
セグメント利益	15	11	3	34.2	16	13	2	16.9
利益率	3.7	3.3			3.5	3.8		

##### 6) 警備輸送

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	579	547	31	5.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャッシュ・ロジスティクス・プラットフォームの構築により、地方金融機関のアウトソーシングの獲得を図る</li> </ul>			
セグメント利益	18	9	8	86.6				
利益率	3.1	1.8						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	288	274	13	5.0	291	273	17	6.4
セグメント利益	9	4	4	101.1	9	5	3	74.0
利益率	3.1	1.6			3.1	1.9		

### III. 2018年3月期の業績予想

#### B. セグメント別状況

##### 7) 重量品建設

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	486	469	16	3.4	・ 国内の発電所の重電関連、プラント建設の獲得に注力			
セグメント利益	40	38	1	3.0				
利益率	8.2	8.3						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	246	222	23	10.5	240	247	△7	△3.0
セグメント利益	21	17	3	18.4	19	21	△2	△9.9
利益率	8.5	8.0			7.9	8.5		

##### 8) 物流サポート

(単位：億円、%)

通期	今回予想	前年実績対比			概況			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率				
売上高	4,333	4,039	293	7.3	・ 日通商事におけるロジスティクス・サポート業務の回復や、国際関連業務の伸長等を見込む			
セグメント利益	101	100	0	0.8				
利益率	2.3	2.5						
上・下期	上期				下期			
	18/3期	17/3期	増減額	増減率	18/3期	17/3期	増減額	増減率
売上高	2,074	1,920	153	8.0	2,259	2,119	139	6.6
セグメント利益	44	33	10	30.6	57	66	△9	△14.2
利益率	2.1	1.8			2.5	3.1		

### III. 2018年3月期の業績予想

#### C. 外部要因の前提

変動要素	連結業績への影響	前提条件
<b>燃油費単価変動による影響</b>	<b>燃油費 +14.9億円 (費用増)</b>	<p style="text-align: right;">(前期年間平均)</p> 軽油 : 86.40円/ℓ (79.87円) ガソリン : 120.01円/ℓ (113.79円) 船舶重油 : 42.31円/ℓ (36.10円) ※使用量は前年と同量と想定
<b>為替による影響</b>	<b>売上高 39.7億円 営業利益 2.3億円</b>	<p style="text-align: right;">(前期年間平均)</p> USD : 111.50円 (108.84円) EUR : 118.90円 (120.33円) HKD : 14.30円 (14.02円) RMB : 16.20円 (16.37円)

前提となる為替レート及び前年同期レートは、参考値。  
 決算では、四半期平均レートを各現地通貨ベースの四半期実績に適用。



## IV. 経営計画の進捗状況

### A. 日通グループ経営計画2018 - 新・世界日通。 -

国内(日本)事業の収益性を更に向上させ、真のグローバルロジスティクス企業となるべく、注力する事業領域と成長地域へのBtoBに特化した集中投資を着実に実行する。



## IV. 経営計画の進捗状況

### B. 日通グループ経営計画2018 - 新・世界日通。 - 重点戦略の進捗状況

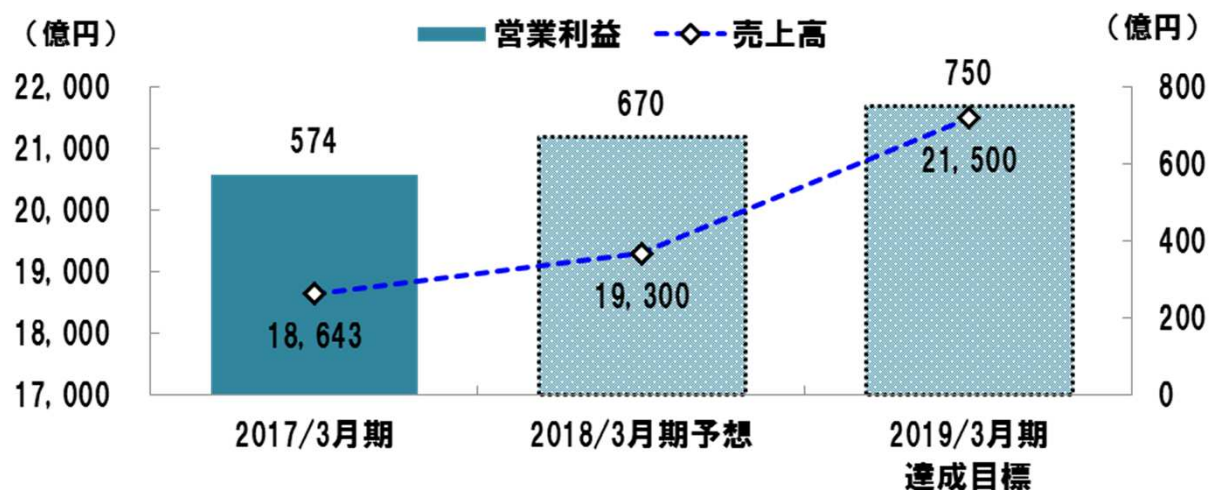
重点戦略		項目	進捗状況
エリア戦略	日本 「成長性」と「収益性」 の両立	東京・名古屋・大阪を始めとする 大都市圏におけるグローバル企業と の取引拡大	Tokyo C-NEX開設
		国内事業の強化と新規事業軸の 構築	名鉄運輸（株）との協業 ネットワーク商品事業本部新設
	海外 日通グループの 成長を牽引	南アジア・オセアニアにおける成長	インドでの新倉庫開設 スリランカへの支店開設
		重量品建設事業のグローバル展開	NEXグローバルエンジニアリング（株） 設立
機能戦略	営業力の徹底強化	非日系企業への営業拡大	グローバル・ロジスティクス・イノベーション センター設立
	コア事業強化と 高度化	グローバルフォワーディングにおける 購買力強化	グローバルフォワーディング企画部を中心とした 購買力強化の取組み
		物流エンジニアリングの研究開発、 及び実用化の強化	ロジスティクスエンジニアリング戦略室新設
経営基盤の強靱化	ダイバーシティ経営の推進	ダイバーシティ推進室新設	

## IV. 経営計画の進捗状況

### C. 日通グループ経営計画2018 - 新・世界日通。 - 数値目標の進捗状況

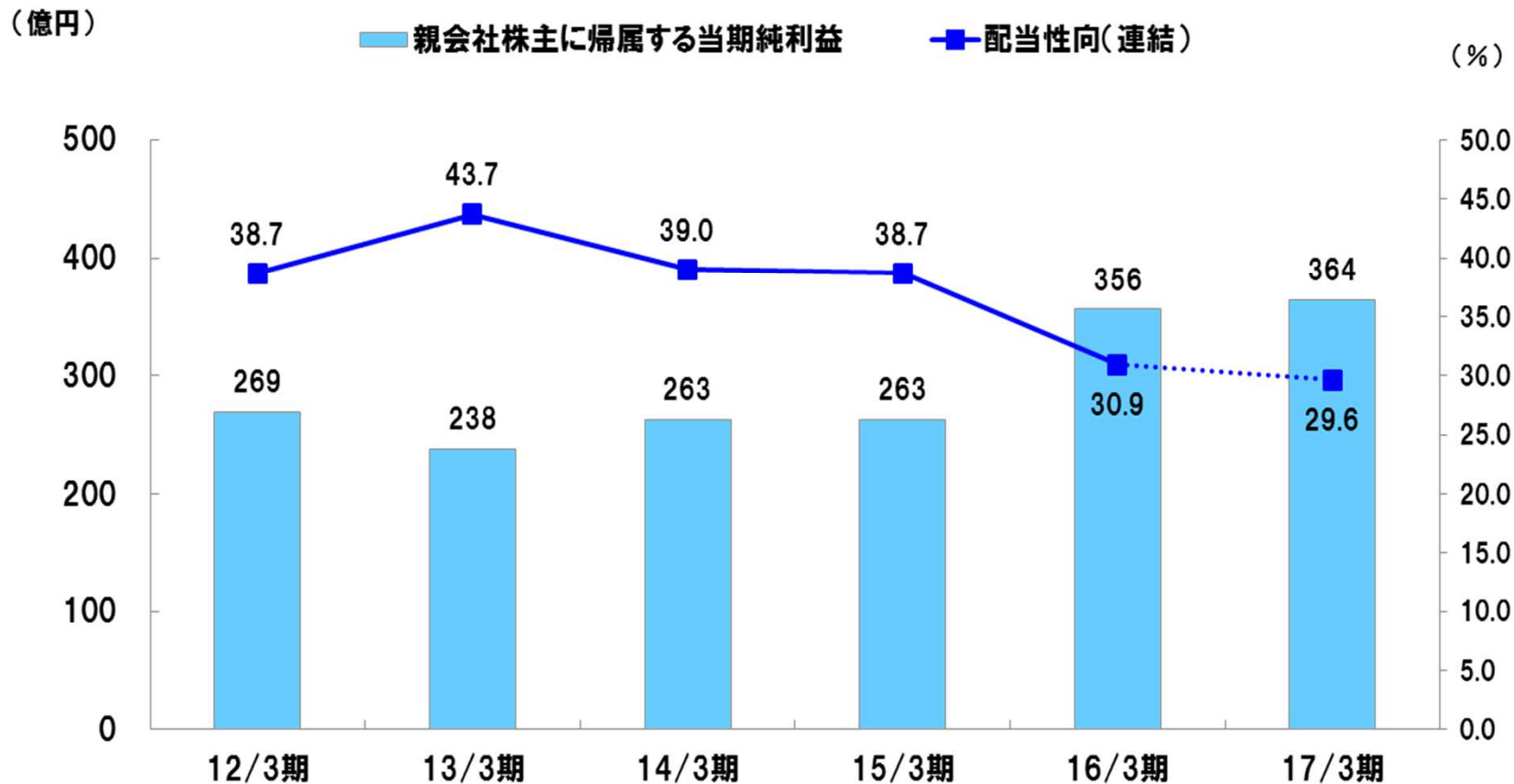
(単位: 億円、%)

項目	2017/3月期実績	2018/3月期予想	2019/3月期達成目標
売上高	18,643	19,300	21,500
営業利益	574	670	750
親会社株主に帰属する当期純利益	364	420	450
国際関連事業売上高	6,459	-	8,600
ROA(総資産利益率)	2.4	-	2.8
投資計画	803	900	2,000(3年間の総額)



# V. 配当の状況

## 配当性向の推移と予想



### 【資本政策】

1. 自己資本比率は、40%を目安とする。
2. 配当性向は、30~40%を目安とする。



本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告無しに変更されることがあります。

万一、この情報に基づいて、こうむったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おきください。